学校番号	3006

令和８年度　工業科（建築都市工学系　都市工学専科）

教科	工業	科目	課題研究	単位数	3 単位	年次	3 年次
使用教科書	学校作成教材						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

課題研究は答えのある決められた内容をするのではなく、各自が自分の興味のあるテーマを選び、その目標に向かって試行錯誤を繰り返しながら進めていくものです。１，２年生で学んだ知識を活かし、さまざまな資料を活用しながらテーマに沿った学習を行います。最終的には、研究成果としてまとめ、課題研究発表会でグループ発表を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
都市工学について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
都市工学に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	都市工学について体系的・系統的に理解するとともに，相互に関連付けられた知識や技術を身に付け、活用することができる。	都市工学に関する課題を発見し，工業に携わる者として独創的に解決策を探究し，科学的な根拠に基づき創造的に解決し、諸問題の解決を目指し自ら思考、判断し、創意工夫する能力を身に付けるとともに、その成果を適切に発表・表現する力を身につけている。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び，工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養い、自ら立てた学習計画に、取り組もとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	研究テーマの設定・計画	課題研究のテーマの検討 年間計画の設定 (個人やグループごとに研究課題を設定し、１年間の研究計画を作成する) 必要な先行研究の資料調査 研究･製作の開始	a: 研究テーマに必要な先行研究の資料を精力的に調べ, 研究を遂行していくために十分な情報を得ようとしている。 b: 先行研究を踏まえながらテーマを決定するにあたって、必要な年間計画をたてることができる。 c: 自分の役割を十分果たすとともに，建設的な意見を出すなど，研究に貢献している。	資料調査 資料作成	年間計画表 資料調査	観察 報告書 振り返りシート
2学期	研究・製作	研究･製作の開始	a: 先行研究を踏まえながら，調べた資料やデータを理解しようとしている。 b: 研究目的を達成するのに，現実性のある研究方法が具体的に考えられている。 c: 自分の役割を十分果たすとともに，建設的な意見を出すなど，研究に貢献している。	資料作成 作品制作	資料調査 中間発表	観察 報告書 振り返りシート
3学期	研究発表準備	発表資料作成 ･プレゼンテーションの考案、発表原稿資料の準備。 研究発表	a:表示と文体の統一感があり、文章構成が論理的である。 b:わかりやすい構成で論理的に述べられており、読み手聞き手が理解しやすい表現となっている。 c:原稿に頼らず、自分の言葉で研究内容を説明し、言葉つかい、声の大きさ、話す速度は適切であり、わかりやすい。	発表資料作成	発表資料 発表内容	観察 発表態度 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度